

今回のレポートでは11月と12月の2カ月について紹介します。

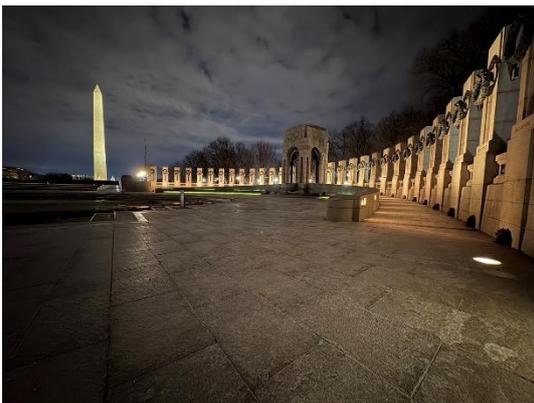
11月には Thanksgiving という大きな祝日がありました。Thanksgiving は11月の第4木曜日ですが、大学の授業は前日の水曜日と翌日の金曜日にも休みだったので、土日と合わせて5連休でした。私は合計3つの Thanksgiving イベントに参加しました。最初は、Thanksgiving の前の日曜日に友達同士で集まる Friendsgiving に参加しました。Japanese Conversation Coffee Hour のメンバーで集まって、Thanksgiving の料理を食べたり、ゲームをしたりして楽しみました。2つ目は、その翌日の月曜日に ESL で行われた Thanksgiving party に参加しました。先生方が Thanksgiving の伝統的な料理を作ってきてくださり、それをいただいたり、自分の手形をターキーの形にして感謝していることを書くアクティビティをしたりしました。最後に、Thanksgiving 当日は友達に誘ってもらい、友達家族の Thanksgiving dinner に参加させてもらいました。家族の皆さんと食事をしたり、カードゲームをしたりして、とても温かい時間を過ごすことができました。Thanksgiving がこんなに大きなイベントだと知らなかったのもとても驚きましたが、伝統的なイベントを楽しむことができとても良かったです。個人的には、Thanksgiving の料理の中でもマッシュポテトとグレイビー、パンプキンパイがとても美味しかったです。

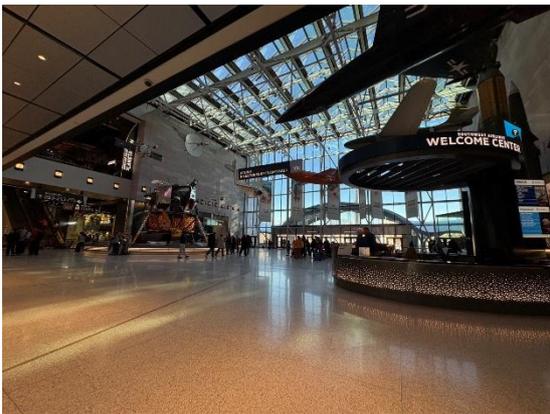
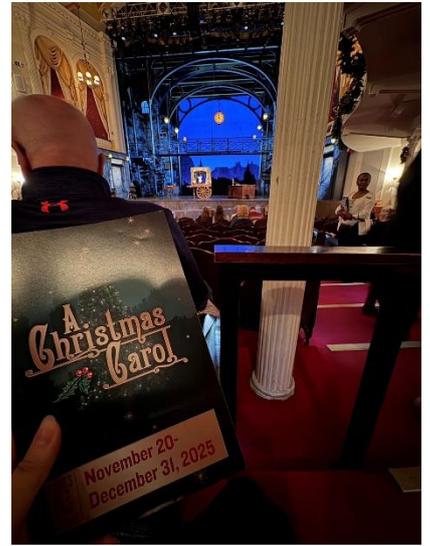


Thanksgiving の後すぐに Final Exam が始まりました。ESL では2日間で Reading、Writing、Listening / Speaking のテストがあり、学部の授業より1週間早く終了しました。私は来学期から ESL を卒業して学部の授業を取る予定なので、その翌週に履修登録をしました。ESL 卒業生は履修登録の順番が最後なので、履修できる授業が限られていましたが、何とか終わることができました。興味のある授業も取れたので、春学期が楽しみです。

冬休みが始まってすぐ、アメリカ人の友達家族とワシントン D.C.へ1週間旅行に行きました。ワシントン D.C.の主要な観光地を巡ったり、様々な博物館を訪れたりして、とても充実した旅行になりました。滞在したホテルの近くにチャイナタウンがあったので、中華料理もたくさん食べることができました。特に、旅行の最後に見たクリスマスキャロルの演劇がとても印象に残りました。クリスマスキャロルについても詳しく知らなかったし、アメリカで演劇を見るのも初めてだったので、とても新鮮で楽しい体験でした。

冬休みの間、大学の寮は閉まっているので、旅行後もその友達の家滞りさせてもらっています。雪が積もった日は、そり滑りをしたり、snow angel を作ったりして遊びました。とても寒かったですが、初めての体験ばかりでとても楽しかったです。また、クリスマスのイベントも経験しました。クリスマスツリーには本物のもみの木を使っていて、本場の雰囲気を感じました。また、暖炉に大きな靴下をかけるストッキングも日本では経験したことがなかったので、とても新鮮でした。クリスマス当日はプレゼント交換にも参加し、たくさんのプレゼントを貰いました。日本とは違うクリスマス文化を体験できて、とても良い思い出になりました。







最後に英語力の伸びについて振り返って終わりたいと思います。アメリカに来てもうすぐ3カ月ですが、正直大きな成長を実感できているわけではありません。ネイティブ同士の会話はスピードが速く、まだ聞き取るのも精一杯なので、まだまだ課題が多いと感じています。しかし、冬休みに入り、長い時間ネイティブの人たちと過ごしているからか、ネイティブの人たちが良く使うフレーズをいくつか覚えて、使うことができるようになってきました。これからも英語に触れる時間を増やして、さらに英語力を伸ばしていきたいと思います。